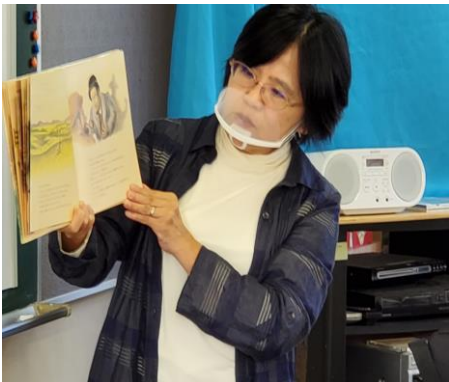


努力の実る10月になりますように

2学期中間テスト一週間前になりました。「6コマの授業のうち4コマが単元テストでした！」と語る生徒達の顔は「大変だけど充実してますよ」といっているように感じます。コロナの影響で、今年度正式な定期テストをするのは今回が初めてです。テスト計画表の生徒のコメント欄を見ると、「集中できなかった」と反省している生徒、「だんだん楽しくなってきた」と勢いがついてきている生徒、様々です。テストは一人での勝負ですが、頑張っている仲間が近くにいると、自然と「いい緊張感」が生まれるものです。お互いにいい影響を与え合うことで「高め合える」日々を過ごしてほしいと思います。また、「一番体調の良い状態」でテスト当日を迎えるために、できるだけ栄養をとって、無理なく睡眠時間を確保しながら計画的に学習を進めてくれるものと期待しています。

10月13日(火)～19(月)は久賀っ子の心を見つめる教育週間です

先日13日(火)は教育週間初日ということで、二つの講話がありました。一つは校長先生による講話、もう一つは長年本校で「読み聞かせ活動」をしてくださっている武藤蘭子(むとうらんこ)さんの読み聞かせです。武藤蘭子さんの読み聞かせではトルストイ作/「人にはどれだけの土地が必要か」という本と、和歌山静子作/「くつがいく」という本の2冊を読んでいただきました。以下に生徒の感想を紹介します。



彩 武藤さんの読み方は、本の世界に引き込まれるような読み方で、聞き入ってしまいました。一冊目の本を読んで、人はよくばると周りが見えなくなり失敗をしてしまうということを学びました。二冊目の本では、戦争のことをそのまま人で伝えるのではなく、くつ目線で表現されていたので、これまでとは違った角度で戦争の恐ろしさを感じることができました。ありがとうございました。

南帆 今日は忙しい中私たちのために読み聞かせに来てくださり誠にありがとうございました。私は武藤さんが聞く人に魅力を与える読み方をしていたのでとてもすごいと思いました。今度、私の読み聞かせがあるので、今日いいなと思った読み方を真似して読もうと思います。私は一冊目の本の中で村長が悪魔だったということがびっくりしました。そして、欲張りすぎではいけないということを学びました。今日は本当にありがとうございました。

優樹 僕は読み聞かせを聞いて、よく考えさせられました。一つ目の本は、自分のことしか考えず、たくさん得をしようとする、他の人と協力することができなくなり失敗したというお話でした。二つ目の本を聞いて、いつも靴をはくときは何も考えずに雑に扱っていたけど、これからは戦争で使われた靴のことを思って大事に使ってみたいです。



潤奈 読み聞かせをしてくださりありがとうございました。一冊目は少し怖い印象がありました。どんなに大きい土地でも人は死んでしまったら2mの正方形しかいらぬという所が少し怖かったです。裕福になるほど心は狭くなるのかなと思いました。二冊目は戦争の話で、「多くの靴が帰ってきていない」という所がとても悲しいです。久々に絵本の読み聞かせを聞いて楽しかったです。ありがとうございました。

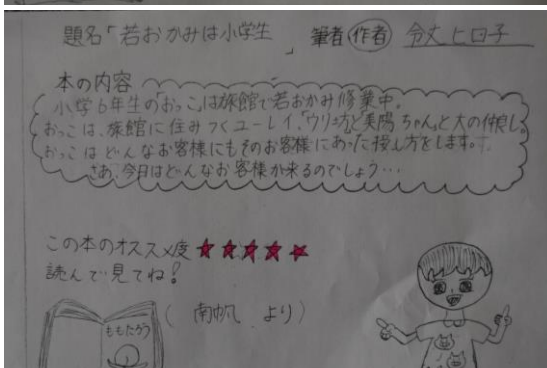
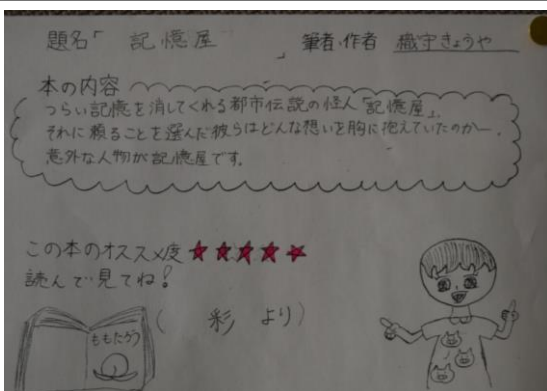
紗菜 二冊の本はとても考えさせられる内容でした。「人にはどれだけの土地が必要か」では土地が欲しいという欲望に主人公が溺れ、最後には息絶えてしまったので、私もお金や欲望に溺れないような人生を送ります。「くつがいく」では、人間が人間を靴でふみつけていて、戦争は恐ろしいと感じました。

壽之亮 一冊目は、村長が悪魔だったのが分かり、主人公が死んでしまったことに驚きました。よくばりすぎても幸せは手に入れないのかなと思いました。二冊目の「くつがいく」は戦争の話で、戦争は怖くていらぬものだと思改めて感じました。お忙しい中、久賀中学校に来てくださりありがとうございました。



いかがだったでしょうか。それぞれの生徒の目線で、これからの生き方を考え、戦時中を含めてこれまでに自分に命をつなげてきた人たちの存在に思いをはせたことと思います。きっかけを与えてくださった武藤さんに変感謝しております。

ちなみに、この時間の最後に潤奈さんが代表でありさつしてくれました。その時に感じた自分の思いを織り交ぜて武藤さんに伝えることができました。どんどん積極的な姿が増えて頼もしいです。



児童生徒による本の紹介

児童生徒会が設定した10月の目標は「はきものをそろえよう」と「多くの本に親しもう」です。ところが、中学生にとっては「テストが終わるまではなかなか読書の時間を確保できない」という事情があります。そこで、図書委員の南帆さんが、「おすすめ本カード」を作ってくれました。小学生たちも自分が読んでおもしろかった本を紹介してくれています。左の写真は、南帆さんと綾さんのおすすめ本です。他の中学生たちのおすすめ本も気になる所です。無事、テストで全力を出し切ったあかつきには、心おきなく読書を楽しんで欲しいと思います。